



品番 FK (H) 21747C FK (H) 11747C

※上記()内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

(一般屋内用)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

! 警告

- 施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下の原因となります。
- リニューアルプレートに衝撃を与えた後、改造したりしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 壁直付専用。指定以外の取り付けをすると、落下・感電・火災の原因となります。

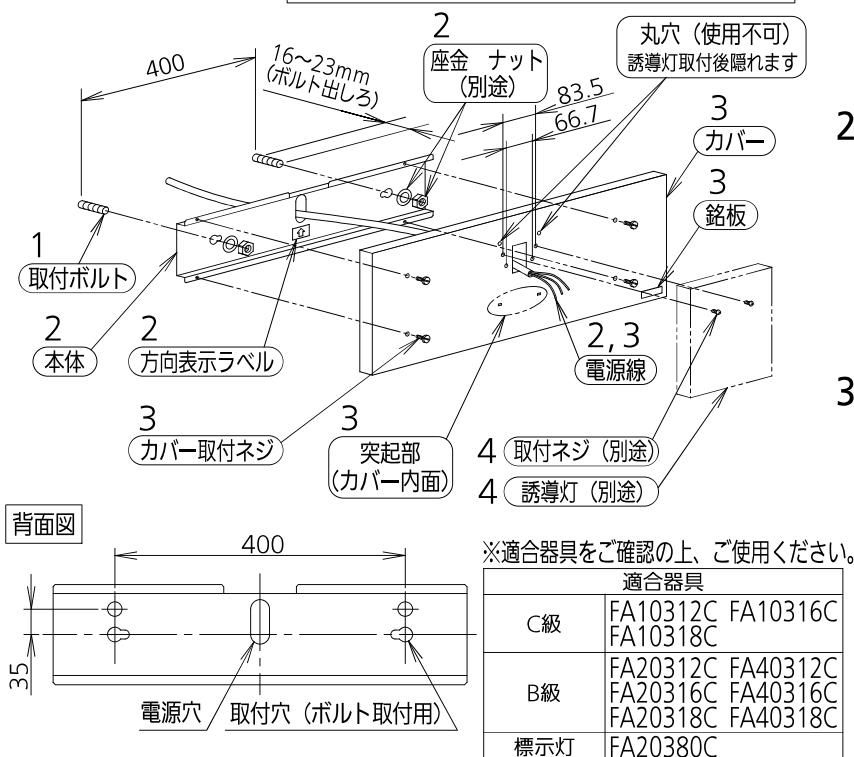
! 注意

- この器具は一般屋内用器具です。雨水のかかる場所、湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、振動の強い場所、温泉街など腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 外の風が直接当たる場所では使用しないでください。落下・破損の原因となります。
- 周囲温度は、5~35°Cで使用してください。範囲外の温度にて使用した場合、火災の原因となります。

施工方法

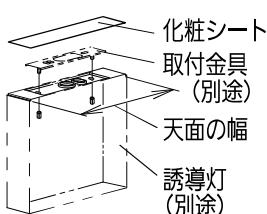
器具の取り付け・取りはずしは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

【FK21747Cの場合】FK11747Cの施工方法は裏面を参照ください。



4. 誘導灯の取付

- 誘導灯器具天面に貼り付けるB級用化粧シートを同梱しています。(裏面両面テープ付)
誘導灯に同梱されている取付金具を誘導灯に取り付け天面に貼り付けてください。
※C級の場合は天面の幅に合わせて、切ってご使用ください。



1. 取付前の確認

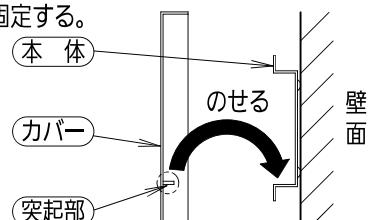
- 器具質量(リニューアルプレート2.2kg+誘導灯1.3kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 取付ボルトの出しろは16~23mmとする。
不備があると器具落下の原因となります。

2. 本体の取付

- 電源線を電源穴から引き込んでおく。
- 誘導灯によっては、取付穴が異なるので、取りはずした誘導灯の位置を確認する。
- 本体に貼り付けしてある方向表示ラベルに合わせ本体の向きを合わせる。
- 取付ボルトに座金・ナットにて確実に固定する。
不備があると器具落下の原因となります。

3. カバーの取付

- 電源線を電源穴から引き込んでおく。
- 銘板がカバーの右下になるように方向を合わせる。
- カバー内面にある突起部分を本体にのせ、上下の位置合わせを行なった上で、左右にスライドし、ネジ穴を合わせてカバー取付ネジにて確実に4カ所固定する。

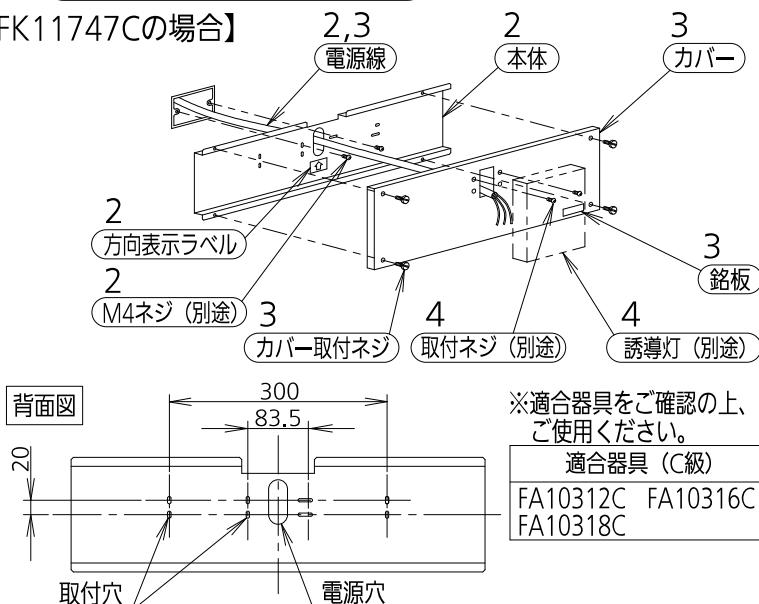


不備があると器具落下の原因となります。

- 誘導灯をカバーに取付ネジ(別途、M4長さ8mm~12mm)にて確実に取り付ける。
(詳しくは誘導灯の取扱説明書をご覧ください)
不備があると器具落下の原因となります。

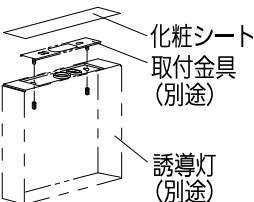
施工方法 (つづき)

【FK11747Cの場合】



4. 誘導灯の取付

- 誘導灯器具天面に貼り付けるC級用化粧シートを同梱しています。（裏面両面テープ付）
- 誘導灯に同梱されている取付金具を誘導灯に取り付け天面に貼り付けてください。



1. 取付前の確認

- 器具質量（リニューアルプレート1.5kg+誘導灯0.8kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
不備があると器具落下の原因となります。

2. 本体の取付

- 電源線を電源穴から引き込んでおく。
- 誘導灯によっては、取付穴が異なるので、取りはずした誘導灯の位置を確認する。
- 本体に貼り付けしてある方向表示ラベルに合わせ本体の向きを合わせる。
- 本体をM4ネジ（別途）にて確実に固定する。（ネジはM4×6以上を使用する）
不備があると器具落下の原因となります。

3. カバーの取付

- 電源線を電源穴から引き込んでおく。
- 銘板がカバーの右下になるように方向を合わせる。
- ネジ穴を合わせてカバー取付ネジにて確実に4ヶ所固定する。
不備があると器具落下の原因となります。

- 誘導灯をカバーに取付ネジ（別途、M4長さ8mm～12mm）にて確実に取り付ける。
(詳しくは誘導灯の取扱説明書をご覧ください)
不備があると器具落下の原因となります。

取扱説明 お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

!**警告**

- リニューアルプレートを改造しない。 落下・感電・火災の原因となります。

!**注意**

- アルカリ系洗剤は使用しないでください。 強度低下による破損の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。（※1）3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切に処置してください。放置すると、火災の原因となることがあります。

※1 照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8～10年が取り替え時期の目安です。

保証について

- 保証について・・・この商品の保証期間は1年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ

- リニューアルプレートの清掃について・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色、変質、強度低下による破損の原因となります。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 ☎571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>
0120-187-441 (フリーダイヤル) 【受付時間】月～土/9:00～18:00 (祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。
0120-872-460 (FAX) [Help desk for foreign residents in Japan] Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)